



ゆう&あい

5月号
平成26年
4月24日発行

優・愛 友愛 You and I 優Eye 優・愛 友愛 You and I 優Eye 優・愛 友愛 You and I 優Eye 優・愛

播磨町ボランティアセンター・播磨町善意銀行
発行所：社会福祉法人 播磨町社会福祉協議会 TEL079(435)1712

介護支援ボランティア養成講座・夏コース 参加者募集

播磨町地域包括支援センターが実施しており、地域でのボランティア活動を通じて介護予防（介護が必要な状態にならないように）を目的としています。地域での活動は元気で健康なココロとカラダを維持することにもつながります！

◇講座内容（全4回）13：30～15：30

- ① 6月6日（金）・ボランティア活動の基本
・播磨町の介護保険の現状と高齢者の理解
- ② 6月20日（金）・基礎介護技術
- ③ 7月4日（金）・認知症の理解と支援
- ④ 7月18日（金）・ボランティア活動の実践を聴く

◇場所：播磨町福祉しあわせセンター

◇募集人数：20名程度 ◇費用：無料

◇申込み：6月2日（月）までに下記までお申込み下さい。

播磨町地域包括支援センター TEL.079(435)1841



秋コース…10月
冬コース…2月
開講予定
※内容は全日程共通

要約筆記ボランティア初級講座受講生募集

要約筆記とは、難聴者、病気や高齢等の理由で耳が聞こえなくなられた方に対して、声などの情報を要約し、文字で伝える活動です。

播磨町では、町が主催する講演会、映画会、コミセンのつどいなどで、要約筆記が設置されています。

要約技術をともに学ぶ人を募集いたします。

一緒に基礎から、楽しくゆっくり学んでいきましょう。

日時：平成26年6月18日（水）～7月16日（水）のうち
毎水曜日《全5回》9：30～12：00

場所：福祉しあわせセンター3階会議室

費用：1,000円（テキスト代） 締め切り：6月9日（月）

定員：15名 お問い合わせ・お申込み：下記までご連絡下さい。

お問い合わせ・お申込み 播磨町ボランティアセンター
TEL.079-435-1712 FAX.079-436-5610
e-mail info@harima-wel.or.jp

書いた文字を
スクリーンで映し出します。



複数で交代しながら書きます。



手話奉仕員養成(初級)講座受講者募集

手話は、耳の聞こえない人にとって重要なコミュニケーション手段の一つです。最近、テレビなどでも様々な方たちで取り上げられることもあり、目にする機会も多いのではないのでしょうか。あなたも手話を学んで新たなコミュニケーションに取り組んでみませんか？

日時：6月25日（水）～平成27年1月28日（水）（※8月13日、12月31日を除く）毎水曜日 全30回
午後7時～午後9時

場所：播磨町福祉会館 費用：3,500円（テキスト・その他資料代）

講師：稲美町ろうあ協会・手話サークルはりま

お申込み：下記までご連絡下さい。

締め切り：6月11日（水）

お問い合わせ・お申込み 播磨町ボランティアセンター
TEL.079-435-1712 FAX.079-436-5610
e-mail info@harima-wel.or.jp

寄付者ご芳名

あたたかい善意ありがとうございました。
（平成26年3月6日～4月10日）

（所得税法第78条第2項第3号該当 法人税法第37条第2項及び第3項第3号該当）

●福祉のために （個人の部）

地区名	氏名	金額
宮西	匿名	3,500円
大 中 東	匿名	5,000円

（団体の部）

団体名	金額
播磨町軟式野球協会	18,659円
播磨南小学校児童会 （アルミ缶回収収益金を福祉のために）	20,000円

●供養

地区名	氏名	備考
本 庄 東	匿名	亡父供養

●今月の払出状況

子供のいない高齢者誕生祝	21,000円
--------------	---------



伝言板

このページに関する問合せは
播磨町社会福祉協議会
TEL.079-435-1712

心配ごと相談

秘密厳守

日時 毎週火曜日
13時～16時
場所 福祉しあわせセンター

◎法律相談をご希望の方は、事前に心配ごと相談をお受けください。

法律相談

弁護士により月1回、実施します。
成年後見制度のご相談も
お受けします。

おもちゃルーム “きらきら”

いっっぱいのおもちゃで遊ぼう
5月の開設日

日時 5月1日（木）・17日（土）
10時～12時
場所 播磨町福祉会館

知的障害者(児)相談

日時 第2土曜日
10時～11時30分
場所 石ヶ池パークセンター



子育て相談

日時 5月26日（月）
13時30分～16時
場所 福祉しあわせセンター
主任児童委員がご相談をお受けします。

福祉相談

日時 5月7日・21日（水）
13時30分～16時
場所 福祉しあわせセンター
民生委員・児童委員が
ご相談をお受けします。

困りごと相談

秘密厳守

日時 5月8日・22日（木）
場所 福祉しあわせセンター
播磨町人権擁護委員が
ご相談をお受けします。

認知症家族の会

日時 5月10日（土）
13時30分～15時30分
場所 福祉しあわせセンター
内容 サロン（懇談会）

平成26年度 予算

科目の説明

会費収入 町内の世帯を対象にした社協一般会費、および市内外の個人・団体・事業所に協力いただく特別会費

寄付金収入 法人・善意銀行等へ預託いただく寄付金

経常経費補助金収入 播磨町や兵庫県社協からの補助金

受託金収入 介護予防事業など町から委託を受けた事業の受託金

事業収入：給食サービスなど社協独自の福祉サービスの利用者負担金

貸付事業収入 社協の小口貸付金の償還金

共同募金配分金収入 ご協力頂いた「赤い羽根共同募金」及び「歳末たすけあい募金」の配分金

負担金収入 ボランティアセンターや福祉会館が主催する講座の受講料

介護保険収入 介護保険サービスの介護報酬や利用者負担金など

自立支援費収入 障害福祉サービスの介護給付費収入や利用者負担金

利用料収入 町から受託して実施する障害者デイサービスの収入

当期資金収支差額合計 平成26年度(単年度)予算の収支残高

前期末支払資金残高 平成25年度から26年度への繰越額

当期末支払資金残高 平成26年度から27年度への繰越金

■資金収支決算計算書【法人総合】

平成26年4月1日～平成27年3月31日

(単位：千円)

科目/会計区分	本年度 予算額	前年度 予算額	比較増減
【経営活動による収支】			
会費収入	4,750	4,650	100
寄附金収入	667	1,067	△400
経常経費補助金収入	24,403	24,699	△296
受託金収入	80,145	75,968	4,177
事業収入	3,021	3,023	△2
貸付事業等収入	70	160	△90
共同募金配分金収入	4,493	4,546	△53
負担金収入	497	509	△12
介護保険収入	123,465	122,783	682
自立支援費等収入	29,169	30,611	△1,442
利用料収入	4,941	5,084	△143
雑収入	1,145	1,172	△27
受取利息配当金収入	84	28	56
会計単位間繰入金収入	4,508	1,301	3,207
経理区分間繰入金収入	12,465	9,094	3,371
経常活動収入計①	293,823	284,695	9,128
人件費支出	200,454	201,267	△813
事務費支出	35,859	32,942	2,917
事業費支出	52,099	51,198	901
貸付事業等支出	300	300	0
助成金支出	5,955	4,861	1,094
負担金支出	131	15,902	△15,771
会計単位間繰入金支出	4,508	1,301	3,207
経理区分間繰入金支出	12,465	9,094	3,371
経常活動支出計②	311,771	316,865	△5,094
経常活動収支差額③=①-②	△17,948	△32,170	14,222
【施設整備等による収支】			
施設整備等収入計④	1	1	0
施設整備等支出計⑤	75,535	50,200	25,335
施設整備等収支差額⑥=④-⑤	△75,534	△50,199	△25,335
【財務活動による収支】			
財務活動収入計⑦	78,236	92,732	△14,496
財務活動支出計⑧	2,423	22,398	△19,975
財務活動収支差額⑨=⑦-⑧	75,813	70,334	5,479
予備費⑩	3,182	5,202	△2,020
当期資金収支差額合計 ⑪=③+⑥+⑨-⑩	△20,851	△17,237	△3,614
前期末支払資金残高⑫	64,542	91,294	△26,752
当期末支払資金残高⑬=⑪+⑫	43,691	74,057	△30,366

平成26年度 事業計画



人口減少社会を迎えた今日、高齢単身世帯の増加や少子化を背景とした生活課題の深刻化や、「無縁社会」と呼ばれる人と人、人と社会のつながりの希薄化により、地域における暮らしの不安が広がっています。また、厳しい経済・財政状況を反映した雇用情勢の変化に伴う非正規雇用の増加や離職者の増加などにより生活保護受給者の増加や社会的孤立を背景とした生活困窮者への対策も課題となっています。

異常気象による自然災害が全国で多発し、南海トラフ地震なども想定した災害支援体制の強化が必要となっており、高齢者や障害者など災害時要援護者の支援に向けた福祉避難所の指定や避難支援の取り組みが進められつつあります。

このような状況や取り組みを背景に、当社会福祉協議会では、次の事業方針を掲げ、平成26年度の事業を推進します。

事業方針

1. 地域福祉の推進

「小さなまちの大きなおうち ～ふれあい 語りあい ささえあいの地域(まち)づくり～」を目標に、社会福祉協議会の特性である「協議体」・「運動推進体」の機能を発揮し、自治会をはじめとする地域の団体・町行政や民生委員児童委員協議会といった機関と地域づくりについて話しあい、播磨町が1つの家であるかのように、ふれあい、支えあい、いつまでも安心して暮らせるように地域福祉の推進に努めます。

2. 質の高い福祉サービスの提供

社会福祉協議会の特性である「事業体」の機能を発揮し、利用者本位の視点に立ったサービス提供に努めます。また、質の高いサービスを安定的・継続的に提供できるよういきいきと働くことが出来る職場づくりに努めます。

重点目標

- 第4次地域福祉推進計画の平成26年度年次計画の実施により、
 - 例えば、災害時の要援護者の避難支援についての協議を通して、自治会エリアでの見守り、支えあいの仕組みづくり
 - 仕組みづくりのための具体的な方策をプロジェクトチームで検討するなど、地域での見守り・支えあい活動を支援できる社会福祉協議会の組織づくりに取り組みます。
- ボランティア活動および福祉教育を推進するとともに、災害に備え、災害時に活動するボランティアの養成など、ボランティアセンターの対応力を高める取り組みを行います。
- 認知症の理解や介護技術といった内部研修を実施し、職員一人ひとりがスキルアップをはかり、地域の中でその人らしい暮らしを支えられる質の高い福祉サービス提供に努めます。
- 3施設の指定管理者として、効率的な運営を行うとともに、講座をはじめとする自主事業も実施し、住民の福祉の向上に寄与できるよう取り組みます。

ほのぼの使い

播磨町地域包括支援センター

「小さなまちの大きなおうち、ふれあい 語りあい ささえあいの地域(まち)づくり～」

小さな大きなおうちって？
播磨町は、面積が9.09km²で兵庫県では最も小さな町です。人口は3万5千人余りですが、町域が狭いことからコンパクトにまとまった町となっています。

そのような小さな播磨町だからこそ、住民同士の見守り・ささえあい・安全・安心の地域づくりを目指しています。

むかし、むかし、いせきくん・やよいちゃん
の時代も皆で話し合い、災害や、動物から、身を守り、助け合い、情報を交換しながら、生きてきたと思います。

今、生きている私たちも皆の思いや願いから
出発し、地域の力を信じ、ひとつひとつ形や仕
組みを積み上げていく事で笑顔が生まれ、「ふ
れあい、語りあい、ささえあいの地域づくり」
を、住民と専門職が、協働しながら地域づく
りを一緒に進めて行きたいと考えています。

「こんな事があればいいな」「こんな事が
あるんだけど、どうしたらいいの？」等々、皆
さんの思い・夢をお聞かせ下さい。

まずは、健康福祉4月29日(火)健康福祉フ
エアの会場で、地域包括支援センターは、いき
いき百歳体操・認知症クイズをしています。
お気軽に声を掛けて下さい。

(金)